



2022 年が始まりました!

1月11日より、3学期が始まりました。始業式後、各学年・各学級で書き初め大会が行われました。

書き初めの由来は、平安時代に宮中で行われていた儀式から来ており、江戸時代以降に庶民に広まったとされています。その意味は1年の仕事はじめの日に、目標やうまくいくことを願うということで行われているとも言われています。

生徒たちは、皆、新しい年を迎えるにあたり、この1年の自分の決意や抱負を心に抱きながら、書き初めに取り組みました。この1年が、それぞれにとって有意義な年になるように、自分の目標をしっかり立て、その実現に向けて日々の努力を積み重ねていってほしいと思います。(各学年の金賞作品は配付した学校だよりでご確認ください。)



どんな1年にしたいか!

人は皆、1年の初めに願うことは、ほとんど同じだと思います。それは、「今年が良い年になりますように」ではないでしょうか。

では、良い年とはどんな年のことをいっているのでしょうか。「夢がかなう」「幸せになる」「志望校に合格する」「大会で優勝する」等、人それぞれ違うと思いますが、共通していることもあります。それは、「よい年」は待っていても向こうからはやってこないということです。

大和ハウス工業の会長兼CEOの樋口武男氏が語られた「成功者と失敗者の条件」を以下に示しますので、ぜひ自分の生活行動に活かしてほしいと思います



【成功する人の12か条】

- 1 人間的成長を求め続ける
- 2 自信と誇りを持つ
- 3 常に明確な目標を指向
- 4 他人の幸福に役立ちたい
- 5 良い自己訓練を習慣化
- 6 失敗も成功につなげる
- 7 今ここに100%全力投球
- 8 自己投資を続ける
- 9 何事も信じ行動する
- 10 時間を有効に活用
- 11 できる方法を考える

SUCCESS



【失敗する人の12か条】

- 1 現状に甘え逃げる
- 2 愚痴っぽく言い訳ばかり
- 3 目標が漠然としている
- 4 自分が傷つくことは回避
- 5 気まぐれで場当たりの
- 6 失敗を恐れて何もしない
- 7 どんどん先延ばしにする
- 8 途中で投げ出す
- 9 不信感で行動できず
- 10 時間を主体的に創らない
- 11 できない理由が先に出る